

第422号 (平成26年7月27日)

## ◎第464回例会 (平成26年7月27日 午後1時～)

場所：岡山プラザホテル 本館2階 吉備の間

### 講演

演題 「骨盤腔の開放と後腹膜腔の展開を再考する  
—受精と着床の場の機能再建—」

講師 金沢大学医薬保健研究域医学系  
分子移植学教授 藤原 浩 先生

症例報告 「当院で外科的治療を施行した大腸癌由来 **krukenberg** 腫瘍の2例」  
岡山赤十字病院 依田 尚之 先生

## ◎第465回例会予告

日時：平成26年9月21日(日) 午後1時～

場所：岡山衛生会館 5階 中ホール

### 演題・講師

「腫瘍発生母地としてのミューラー管を考える」  
九州大学医学部産婦人科教授 加藤 聖子 先生

## ◎保険だより

1. 細胞診を液状化検体により提出した場合は、婦人科材料等液状化検体細胞診可算として18点が可算できます。
2. ニトログリセリン注射液について  
分娩時の緊急子宮弛緩を目的とする治療として、1回60～90 $\mu$ g、最大100 $\mu$ gを緩徐に静脈内に投与した場合、算定可能となりました。注記をお願いします。
3. 時間外緊急院内検査可算について  
入院中の患者以外の患者について、時間外、休日、深夜に当該医療機関内で緊急の検査を行った場合、1日につき200点が可算できます。ただし、初診料、再診料の夜間、早朝等可算、及び同一日の外来迅速検体検査可算は算定できません。
4. 尿沈渣(検鏡法)と尿沈渣(フーサ付メリー法)を併せて実施した場合は、主たるもののみの算定となります。
5. 子宮用止血バルーンカテーテルを帝王切開術で使用した場合、帝王切開術と同時に算定できます。

## ◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡とは妊娠の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。)

死亡例発生都度、速やかに山崎会長までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

## ◎おぎゃー献金について

プラスチック製の暖かみのある素敵な献金箱が出来ました。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)